

2月の中小企業月次景況調査(茨城県)

〔平成30年2月末現在〕

平成30年3月13日
茨城県中小企業団体中央会

原材料や資材、燃料等の価格上昇が続き、平成29年11月以降、全体的に低調傾向に推移。特に「売上高」「収益状況」においては、1年間で最も低い数値(DI値)を記録した。

「景況」「売上高」「収益状況」の主要3指標DIを見ると、「景況」は改善、「売上高」「収益状況」は悪化した。

業種別に見ると、製造業では、「景況」は改善、「売上高」「収益状況」は悪化した。非製造業では、「景況」に変化はなかったが、「収益状況」「売上高」は悪化した。

景況DI

製造業は、前月比3.8ポイント改善の-7.7ポイント、非製造業は、前月比で変化なしの-20.8ポイント、全体では、前月比2.0ポイント改善の-14.0ポイントとなった。

売上高DI

製造業は、前月比7.6ポイント悪化の-3.8ポイント、非製造業は、前月比8.3ポイント悪化の-25.0ポイント、全体では、前月比8.0ポイント悪化の-14.0ポイントとなった。

収益状況DI

製造業は、前月比で3.8ポイント悪化の-19.2ポイント、非製造業は、前月比で4.2ポイント悪化の-29.2ポイント、全体では、4.0ポイント悪化の-24.0ポイントとなった。

茨城県中央会では、中小企業を取り巻く様々な環境の変化の下で、中小企業の発展を確保していくために中小企業の動向、問題点、要望等を機敏かつ的確に把握するために、中小企業で構成されている事業協同組合等の中小企業団体に業界景況ウォッチング連絡員を設置し、最新の「景況、売上高、収益状況、販売価格、取引条件」などの景気動向調査を実施しております。

情報連絡員一覧表（茨城県中央会・平成30年2月分）

	集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合及び組合員の現況等(景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
製 造 業	食料品	パン	パート従業員が多くを占めている組合員企業が多い為、従業員の待遇等、改善を検討する必要がある。
		味噌	米、塩、段ボール等の原材料価格の上昇により、業況は厳しさを増し、経営が圧迫されている。
		酒	1月の課税移出数量は、前年同月比97.4%とマイナスとなった。普通酒は前年同月比104.5%と伸びたものの、毎月伸びを示してきた特定名称酒は前年同月比で89.9%と初の減少となった。本格焼酎についても前年同月比69.3%と前年6月以降、70～80%台と大きく落ち込んでいる。なお、全国での輸出は引き続き順調な伸びを続けており、平成29年1～12月は前年比126.8%と6年連続で過去最高を記録し、数量においても前年比135.5%と過去最高水準となった。 県主催による試飲商談会「いばらき日本酒フェア水戸」が水戸市の三の丸ホテルにおいて2月9日に開催。来年度以降も継続的な開催を要請した。
		納豆	梅の開花が遅れたことにより、観光客が例年より少なく、土産品の販売が大変厳しい状況となった。また、原材料の値上げに伴い、収益が悪化傾向にあり、業界全体で4月頃より商品の値上げが実施される予定である。
		菓子	
		織物 縫製	
	繊維工業	袋物	各組合員企業とも一定の仕事量は確保できている。年度末にかけて長期的なオーダーが増えることに期待したい。
	木材・木製品	製材	製品の荷動きは前月後半から落ち着き始めているが、2月に入り、さらに一服感が見られた。例年、2月は引き合いが一服する時期であるが、需要の減速に伴い、需給は緩和傾向となった。 また、一部の施工業者では、人手不足が見られた。
		プレカット	今月の目標加工数の達成状況は70%。製品の値上げがしばらく続くことが予想され、3月以降については不透明である。
	紙・紙加工	段ボール	昨年より、仕入価格が10～15%程度上昇してきているが、お客様への価格交渉が難航し、収益悪化を招いている。業界内では、大手・中小の合併の話が増えてきている。
	印刷	総合	
	化学・ゴム	自動車部品	
	窯業・土石製品	石材	
		コンクリート製品	
		焼物	海外への販路開拓を検討している組合員企業が増えてきている。今まで経験がないため、組合として必要な支援策を検討していきたい。
	鉄鋼・金属	鍍金	受注量は前年同月比で5%程度減少。取引先は全般において前年同様又は減少傾向であった。金属材料は値上りし高値水準の傾向であるが、その他工業用薬品については大きな変動はない。業界としての景気動向は、依然として不透明さが残っている。
		鑄造 精密機器	
	一般機器	工業団地	対象7組合員（製造会社）の売上状況は、前年同月比で増加6社、減少1社で全体増減率106%となった。 輸出向け農業機械並びにディーゼルエンジン部品の受注が増加しており、関連する組合員の売上増加が団地全体の売上を押し上げた。一方、トラクターを中心とする国内向け農業機械部品の生産は減少若しくは微増にとどまり、組合員の業況も二極化傾向にある。
		重電 電化機器	
	輸送機器	自動車部品	前年同月比で売上高は横這いで推移した。
		昇降機	
	その他の製造業		

情報連絡員一覧表（茨城県中央会・平成30年2月分）

	集計上の分類業種	具体的な業種 (産業分類細分類相当)	組合及び組合員の現況等(景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
非 製 造 業	卸売業	水産卸	精算所取扱高は前年同月比で5.82%の減少。水産仲卸業者1社が販売不振により2月末で業務廃止となった。依然として、厳しい状況が続いている。
		県南地区卸売	一部の業種(業務用食材、冷凍食品)を除いて、売上減少となった。
		食品 卸売業	野菜果実合計で、前年同月比110%の取扱高となった。野菜に関しては低温や1月下旬の降雪の影響を受けて、大根・白菜などの重量野菜に生育の遅れが見られ、品薄による単価高となった。果実に関しては、柑橘類において生育の遅れが見られ、入荷減の単価高となった。野菜・果実ともに高値となり、販売に苦慮する状況が続いている。
		セメント	袋セメントの出荷袋数は前年同月比10%の減少となったが、年度末に向けた公共工事の増加により、前月比では30%の増加となった。
	小売業	県北地区 共同店舗	前年同月比で売上102.6%、客数145%と先ず先ずの結果となった。しかし、施設の老朽化に伴い、修繕が多発し、三寒四温の状況となった。
		県央地区 共同店舗	前年同月比で売上108%。衣料品、食料品ともに前年比を確保することができた。3月末に予定している20周年祭での集客に期待している。
		県南地区 共同店舗	19店舗中16店舗で前年同月比100%を達成。そのうち7店舗においては110%を達成することができ、全体的に好調であった。 業種別では、遊戯施設等のアミューズが好調。それに伴い、飲食・飲料が好調となった。
		クレジット	
		家電	国内経済は緩やかな回復基調と予想された幕開けであったが、国内家電は実感として乏しい状況。本年の課題として挙げられているのが、激化する価格競争に加え、アマゾンや楽天などのインターネット通販の台頭。大変厳しい状況ではあるが、顧客に支持され、貢献していくには、増客への努力を怠らず、困りごと解消業の役割に注力していきたい。
		石油	原油価格は、依然として高値で推移している為、ガソリンの販売価格は前年同月比で12円上昇。安値販売競争によりマージンが圧縮され、収益状況は改善されていない。
		農機具	
		中古車	組合事業であるオートオークションは過去最高の成約率を達成し、順調である。各組合員による中古車販売は、昨月同様、二極化現象が続いている。
	商店街	水戸	
		筑西	
	建設業	総合	
		電気工事	
		管工事	多量物件が1件あった為、売上の増加に繋がった。
		交通安全施設業 鉄筋	
	サービス業	ホテル・旅館	昨年と異なり、売上高の県内エリア格差があまり数字に表れない月となった。また、収益状況においても県内エリアに大きな格差は見られず、微増傾向にある。しかし、集客人員は減少しており、対策を講じる必要がある。 ひなまつりや梅まつりへの問い合わせが増えており、今後の集客に期待したい。
		自動車整備	組合員事業場の車両入庫状況指数である継続検査台数(持込検査)の前年同月比は、普通車が減少、軽自動車は平年並みとなり、全体では減少となった。 普通車 : 92.2% 軽自動車 : 101.2%
	運輸業	貨物軽自動車運送	平成30年2月の組合員数は116名、車輛台数は150台で昨月と比較して、組合員数、車輛台数ともに増減なしとなった。
		県北地区 一般貨物自動車運送	主要顧客の出荷物量は、先月同様に横這い傾向となったが、対象物流の減少により売上も減少。依然として、燃料価格の高止まりにより、収益は厳しい状況にある。
	その他の非製造業		

行政庁・中央会に対する要望事項

集計上の分類業種	具体的な業種	行政庁・中央会に対する要望事項、または関心のある事項、意見等
食料品	パン	パン給食増加への陳情
	酒	「いばらき日本酒ブランド推進事業」に全面的に協力。今後とも継続的な県産酒の広報活動をお願いしたい。
小売業	石油	揮発油税に消費税を課税している二重課税の廃止。

月次景況調査 2月のD I（前年同月比）

項 目	全 体			製 造 業			非 製 造 業		
	2月	1月	前月比	2月	1月	前月比	2月	1月	前月比
景 況	▲ 14.0	▲ 16.0	2.0	▲ 7.7	▲ 11.5	3.8	▲ 20.8	▲ 20.8	▲ 0.0
売 上 高	▲ 14.0	▲ 6.0	▲ 8.0	▲ 3.8	3.8	▲ 7.6	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 8.3
収 益 状 況	▲ 24.0	▲ 20.0	▲ 4.0	▲ 19.2	▲ 15.4	▲ 3.8	▲ 29.2	▲ 25.0	▲ 4.2
販 売 価 格	6.0	4.0	2.0	7.7	7.7	▲ 0.0	4.2	0.0	4.2
取 引 条 件	▲ 4.0	▲ 6.0	2.0	▲ 3.8	0.0	▲ 3.8	▲ 4.2	▲ 12.5	8.3

中小企業月次景況調査(平成30年2月)DI値(前年同月比)

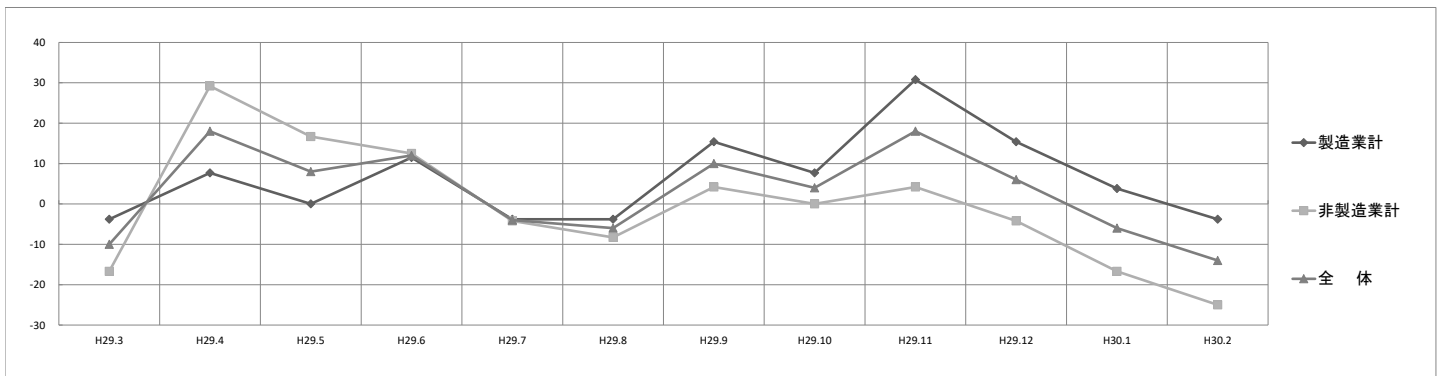
		売上高				在庫数量				販売価格				取引条件				収益状況				資金繰り				設備操業度				雇用人員				業界の景況																		
		DI	(内 訳)				DI	(内 訳)				DI	(内 訳)				DI	(内 訳)				DI	(内 訳)				DI	(内 訳)				DI	(内 訳)																			
			増加	不変	減少	業界数		増加	不変	減少	業界数		上昇	不変	悪化	業界数		好転	不変	悪化	業界数		好転	不変	悪化	業界数		好転	不変	悪化	業界数		上昇	不変	悪化	業界数	増加	不変	減少	業界数	好転	不変	悪化	業界数								
製造業	食料品	△ 16.7	0	5	1	6	△ 16.7	0	5	1	6	16.7	1	5	0	6	0.0	0	6	0	6	△ 16.7	0	5	1	6	0.0	0	6	0	6	0.0	0	6	0	6	0.0	0	6	0	6	0.0	1	4	1	6						
	繊維工業	0.0	0	3	0	3	△ 33.3	0	2	1	3	33.3	1	2	0	3	0.0	0	3	0	3	0.0	0	3	0	3	0.0	0	3	0	3	0.0	0	3	0	3	0.0	1	2	1	4	△ 33.3	0	2	1	3						
	木材・木製品	△ 100.0	0	0	2	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2	△ 100.0	0	0	2	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	△ 100.0	0	0	2	2	△ 100.0	0	0	2	2						
	紙・紙加工品	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	△ 100.0	0	0	1	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1						
	印刷	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1						
	化学・ゴム	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1	0.0	0	1	0	1						
	窯業・土石製品	△ 25.0	0	3	1	4	0.0	0	4	0	4	0.0	0	4	0	4	0.0	0	4	0	4	△ 25.0	0	3	1	4	0.0	0	4	0	4	0.0	0	4	0	4	0.0	0	4	0	4	0.0	0	4	0	4						
	鉄鋼・金属	△ 50.0	0	1	1	2	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2						
	一般機器	50.0	1	1	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	50.0	1	1	0	2	0.0	0	1	0	1	0.0	0	2	0	2						
	電気機器	100.0	2	0	0	2	100.0	2	0	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	50.0	1	1	0	2	0.0	0	2	0	2	50.0	1	1	0	2	0.0	0	2	0	2	50.0	1	1	0	2						
	輸送機器	50.0	1	1	0	2	50.0	1	1	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	50.0	1	1	0	2	0.0	0	2	0	2	50.0	1	1	0	2						
	製造業計	△ 3.8	4	17	5	26	0.0	3	20	3	26	7.7	2	24	0	26	△ 3.8	0	25	1	26	△ 19.2	1	19	6	26	0.0	0	26	0	26	7.7	3	22	1	26	△ 3.8	0	24	1	26	△ 7.7	2	20	4	26						
非製造業	卸 売 業	△ 50.0	1	0	3	4	△ 25.0	0	3	1	4	50.0	2	2	0	4	0.0	0	4	0	4	△ 50.0	0	2	2	4	△ 25.0	0	3	1	4					0.0	0	4	0	4	△ 50.0	0	2	2	4							
	小 売 業 (商店街含む)	△ 36.4	1	5	5	11	0.0	1	9	1	11	△ 9.1	1	8	2	11	△ 9.1	0	10	1	11	△ 36.4	0	7	4	11	△ 27.3	0	8	3	11					△ 27.3	0	8	3	11	△ 30.0	0	7	3	10							
	サービス業	△ 50.0	0	1	1	2					0.0	0	2	0	2	△ 50.0	0	1	1	2	0.0	0	2	0	2					0.0	0					2	0	2	△ 33.3	0	2	1	3									
	建 設 業	20.0	1	4	0	5					0.0	0	5	0	5	0.0	0	5	0	5	0.0	0	5	0	5					0.0	0					5	0	5	0.0	0	5	0	5									
	運 輸 業	0.0	1	0	1	2					0.0	0	2	0	2	0.0	0	2	0	2	0.0	1	0	1	2					0.0	1					0	1	2					0.0	0	2	0	2	50.0	1	1	0	2
	非製造業計	△ 25.0	4	10	10	24					△ 6.7	1	12	2	15	4.2	3	19	2	24	△ 4.2	0	23	1	24					△ 29.2	1					15	8	24					△ 16.7	1	18	5	24	△ 12.5	0	21	3	24
全 体		△ 14.0	8	27	15	50	△ 2.4	4	32	5	41	6.0	5	43	2	50	△ 4.0	0	48	2	50	△ 24.0	2	34	14	50	△ 8.0	1	44	5	50	7.7	3	22	1	26	△ 8.0	0	45	4	50	△ 14.0	3	37	10	50						

D I 値推移表（H29.3月～H30.2月期）

《売上高の推移》

前年同月比	H29.3	H29.4	H29.5	H29.6	H29.7	H29.8	H29.9	H29.10	H29.11	H29.12	H30.1	H30.2
食料品製造業	0.0	16.7	0.0	16.7	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 16.7	0.0	16.7	0.0	▲ 16.7	▲ 16.7
製造業（食料品製造業以外）	▲ 5.0	5.0	0.0	10.0	5.0	5.0	25.0	10.0	35.0	20.0	10.0	0.0
製造業計	▲ 3.8	7.7	0.0	11.5	▲ 3.8	▲ 3.8	15.4	7.7	30.8	15.4	3.8	▲ 3.8
卸売業	▲ 100.0	0.0	0.0	0.0	▲ 75.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 75.0	▲ 25.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0
小売業（商店街含む）	0.0	36.4	9.1	18.2	9.1	▲ 9.1	9.1	18.2	9.1	18.2	9.1	▲ 36.4
サービス業	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	▲ 50.0	▲ 100.0	▲ 50.0
建設業	▲ 20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	▲ 40.0	0.0	20.0
運輸業	▲ 50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0
非製造業計	▲ 16.7	29.2	16.7	12.5	▲ 4.2	▲ 8.3	4.2	0.0	4.2	▲ 4.2	▲ 16.7	▲ 25.0
全体	▲ 10.0	18.0	8.0	12.0	▲ 4.0	▲ 6.0	10.0	4.0	18.0	6.0	▲ 6.0	▲ 14.0

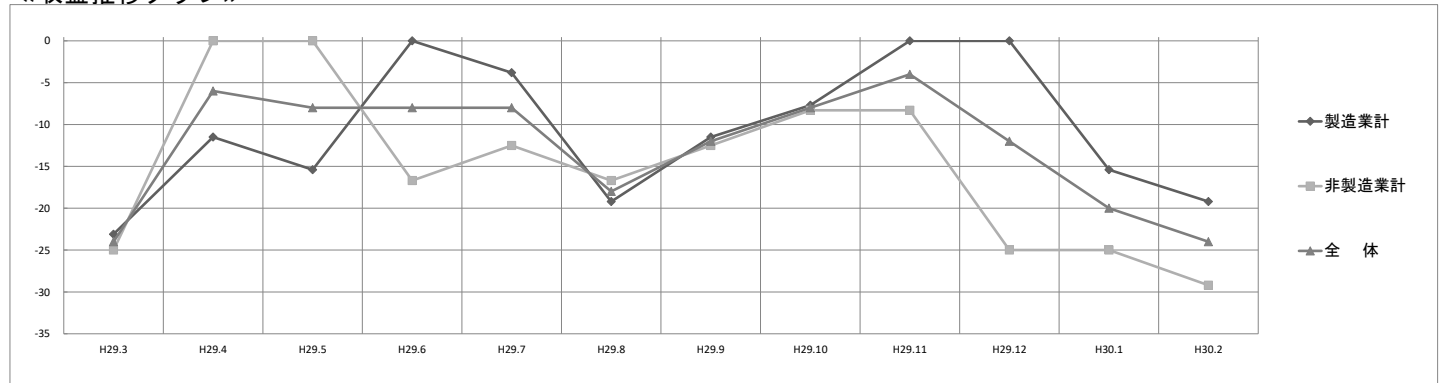
《売上高推移グラフ》



《収益の推移》

前年同月比	H29.3	H29.4	H29.5	H29.6	H29.7	H29.8	H29.9	H29.10	H29.11	H29.12	H30.1	H30.2
食料品製造業	▲ 16.7	0.0	▲ 16.7	33.3	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 33.3	0.0	0.0	16.7	▲ 16.7	▲ 16.7
製造業（食料品製造業以外）	▲ 25.0	▲ 15.0	▲ 15.0	▲ 10.0	0.0	▲ 15.0	▲ 5.0	▲ 10.0	0.0	▲ 5.0	▲ 15.0	▲ 20.0
製造業計	▲ 23.1	▲ 11.5	▲ 15.4	0.0	▲ 3.8	▲ 19.2	▲ 11.5	▲ 7.7	0.0	0.0	▲ 15.4	▲ 19.2
卸売業	▲ 50.0	25.0	50.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0
小売業（商店街含む）	▲ 36.4	▲ 27.3	0.0	▲ 18.2	0.0	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 18.2	▲ 36.4
サービス業	100.0	100.0	▲ 20.0	50.0	▲ 50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0
建設業	▲ 20.0	0.0	0.0	0.0	▲ 20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	▲ 20.0	0.0	0.0
運輸業	▲ 50.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0
非製造業計	▲ 25.0	0.0	0.0	▲ 16.7	▲ 12.5	▲ 16.7	▲ 12.5	▲ 8.3	▲ 8.3	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 29.2
全体	▲ 24.0	▲ 6.0	▲ 8.0	▲ 8.0	▲ 8.0	▲ 18.0	▲ 12.0	▲ 8.0	▲ 4.0	▲ 12.0	▲ 20.0	▲ 24.0

《収益推移グラフ》

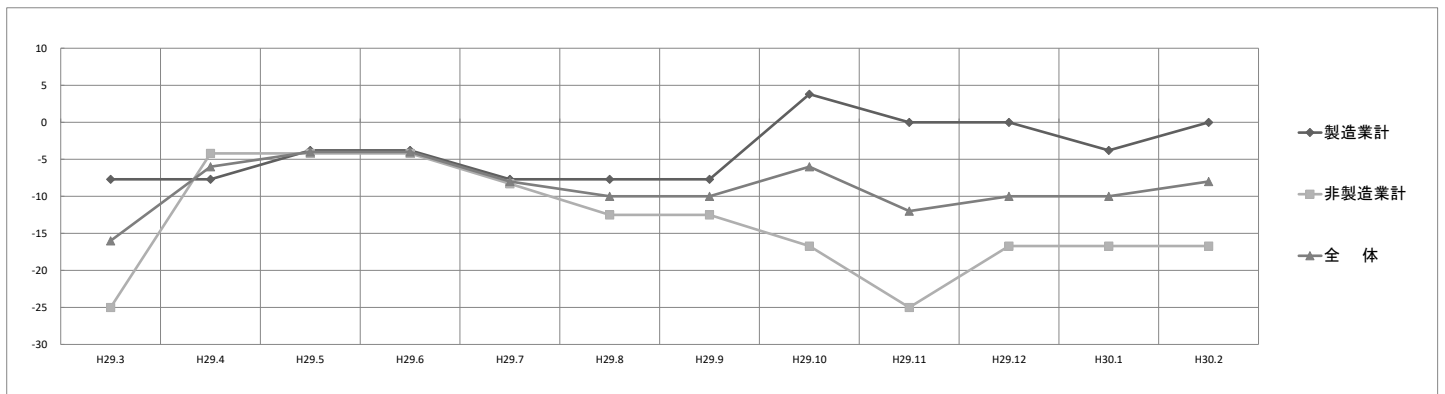


D I 値推移表（H29.3月～H30.2月期）

《資金繰りの推移》

前年同月比	H29.3	H29.4	H29.5	H29.6	H29.7	H29.8	H29.9	H29.10	H29.11	H29.12	H30.1	H30.2
食料品製造業	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
製造業(食料品製造業以外)	▲ 10.0	▲ 10.0	▲ 5.0	▲ 5.0	▲ 5.0	0.0	▲ 5.0	0.0	0.0	0.0	▲ 5.0	0.0
製造業計	▲ 7.7	▲ 7.7	▲ 3.8	▲ 3.8	▲ 7.7	▲ 7.7	▲ 7.7	3.8	0.0	0.0	▲ 3.8	0.0
卸売業	0.0	50.0	0.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	▲ 25.0	0.0	▲ 25.0	▲ 25.0
小売業（商店街含む）	▲ 36.4	▲ 27.3	▲ 9.1	▲ 18.2	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 18.2	▲ 27.3
サービス業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
建設業	▲ 20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
運輸業	▲ 50.0	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0
非製造業計	▲ 25.0	▲ 4.2	▲ 4.2	▲ 4.2	▲ 8.3	▲ 12.5	▲ 12.5	▲ 16.7	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 16.7
全体	▲ 16.0	▲ 6.0	▲ 4.0	▲ 4.0	▲ 8.0	▲ 10.0	▲ 10.0	▲ 6.0	▲ 12.0	▲ 10.0	▲ 10.0	▲ 8.0

《資金繰り推移グラフ》



《景況の推移》

前年同月比	H29.3	H29.4	H29.5	H29.6	H29.7	H29.8	H29.9	H29.10	H29.11	H29.12	H30.1	H30.2
食料品製造業	0.0	0.0	0.0	16.7	▲ 16.7	▲ 16.7	▲ 33.3	16.7	0.0	▲ 16.7	▲ 16.7	0.0
製造業(食料品製造業以外)	▲ 25.0	▲ 30.0	▲ 20.0	▲ 5.0	▲ 5.0	▲ 15.0	▲ 10.0	▲ 15.0	0.0	0.0	▲ 10.0	▲ 10.0
製造業計	▲ 19.2	▲ 23.1	▲ 15.4	0.0	▲ 7.7	▲ 15.4	▲ 15.4	▲ 7.7	0.0	▲ 3.8	▲ 11.5	▲ 7.7
卸売業	▲ 50.0	0.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 50.0	▲ 25.0	▲ 50.0	▲ 50.0
小売業（商店街含む）	▲ 36.4	▲ 45.5	▲ 20.0	▲ 27.3	▲ 36.4	▲ 45.5	▲ 36.4	▲ 36.4	▲ 18.2	▲ 27.3	▲ 27.3	▲ 36.4
サービス業	100.0	100.0	▲ 20.0	50.0	▲ 50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
建設業	▲ 20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 20.0	0.0	0.0
運輸業	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	0.0	0.0	50.0
非製造業計	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 12.5	▲ 16.7	▲ 33.3	▲ 25.0	▲ 16.7	▲ 20.8	▲ 16.7	▲ 20.8	▲ 20.8	▲ 20.8
全体	▲ 22.0	▲ 20.0	▲ 14.0	▲ 8.0	▲ 20.0	▲ 20.0	▲ 16.0	▲ 14.0	▲ 8.0	▲ 12.0	▲ 16.0	▲ 14.0

《景況推移グラフ》

